

令和8年7月2日

誰もが安心して楽しめる山岳観光を目指して ～令和8年度山岳遭難合同救助訓練開催～

福島市山岳遭難対策協議会では、遭難事故発生時における山岳遭難対策関係機関の連携向上、および実践的訓練を通じた山岳救助活動の技術向上を目的として、下記日程により合同救助訓練を開催いたします。

記

1 日 時

令和8年7月6日（月）

午前7時30分 高湯温泉駐車場（町庭坂湯花沢1－1）集合
不動沢橋周辺で訓練実施
午後3時30分 解散予定

2 場 所

高湯温泉駐車場集合・解散

3 内 容

- （1）登山コースの地形状況把握（不動沢→賽河原→中天狗→カモシカ沢）
- （2）遭難者への応急処置の確認
- （3）遭難者搬送訓練

4 参加機関

福島警察署地域課、福島北警察署地域課、福島県警察本部警備課、
福島県警察本部機動隊、福島県警察本部地域企画課、福島市山岳遭難救助隊
計 38 名

5 主催者

福島市山岳遭難対策協議会

6 その他

- ・取材希望の場合は7月3日(金)までに担当へご連絡ください。
- ・雨天決行。荒天の場合、7月5日(日)正午までに実施の可否を判断します。
中止の場合は事務局より、取材お申込みいただいた方へ個別にご連絡いたします。

担当：福島市山岳遭難対策協議会
（事務局：福島市観光交流推進室）
課長 清野、課長補佐 野木
電話 024-515-6012（直通）

2026年度 夏山合同救助訓練スケジュール

時 刻	実 施 内 容
7:30	高湯温泉駐車場 参加機関集合 1) 点呼、挨拶、諸連絡、装備品配布 2) 各手技の確認 ・遭難者への初期対応（展示：機動隊） ・遭難者への応急処置（熱中症、足首捻挫）（展示：山遭対） ・バスケストレッチャーの搬送要領（展示：機動隊） ・セルフレイ（自己確保）要領（展示：山遭対） 3) 熊対策（説明展示：山遭対） 4) 無線機交信確認、装備品装着
8:30	高湯温泉駐車場 出発 ※高湯から不動沢橋駐車場への移動は乗合いの上、移動車両を減らすようご協力願います
8:50	不動沢橋駐車場着 出発準備（共同装備品携行分担、トイレ等）
9:10	不動沢橋駐車場発
9:45	賽ノ河原（休憩）
10:40	不動沢連続渡渉地点
11:00	■想定訓練 不動沢へ降りる傾斜の急な登山道の末端で遭難者を発見 ⇒ 初期対応 ⇒ 応急手当 ⇒ ヘルプアップ地点まで搬送決定 ⇒ バスケストレッチャーに収容 ⇒ 急傾斜を1/3システムにより傾斜の緩い登山道まで引上げ（実施：訓練参加機関）
12:30	登山道を各班交代しヘルプアップ地点（1523m地点or中天狗）まで搬送 ※1) 遭難者発見に際しては、模擬遭難者を設定し初期対応・応急手当を実施 ※2) 引上げに際して安全のためリュック等の荷物を積む。 また、転落防止のため各自セルフレイを取るなどの安全管理を行う ※3) 引き上げ訓練は各班1回を想定
13:00	想定訓練終了 搬送態勢解除 昼食
	■登山道・地形状況の把握
13:40	中天狗 ⇒ カモシカ沢 ⇒ 観光道路脇駐車場着
14:40	不動沢橋駐車へ移動 装備品返却・検討会・解散

訓練想定：

単独登山の高齢男性が一切経山からラクダ山経由で下山中に中天狗で家族へ電話をしたのを最後に消息を絶った。翌日、地上捜索隊が下山路を不動沢駐車場から中天狗方面へ捜索を開始する。

■雨天時の行動（現場にての協議判断とし天候が厳しい場合は中止）

決行の場合…不動沢橋駐車場～賽ノ河原～不動沢渡渉地点までを往復

■クマ対策

遭遇予防策：サイレン付拡声器・ホイッスルを携行し、適時発しながら行動する。

遭遇時の対処策：・熊撃退スプレー2本を携行。

・遭遇した場合の防御姿勢・刺激をしない等について、
訓練開始前に説明・展示を行う。